

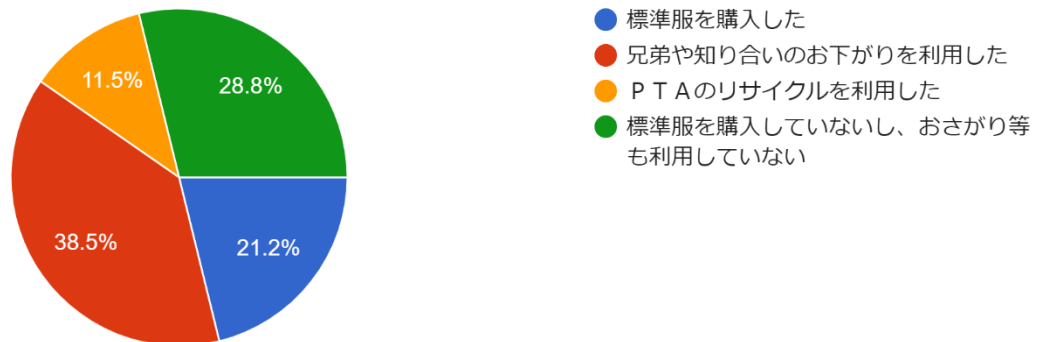
本校が登校時の服装に加えて、入学式や卒業式と言った儀式的行事でも標準服の着用を求めなくなってから、令和5年度で2年目となりました。そこで、令和4年度に入学した8年生と、令和5年度に入学した7年生の保護者の皆さんにご協力頂き、標準服購入に関するアンケート調査を実施させて頂きました。

ご協力頂きましたアンケート結果については、区内の中学校長会や板橋区教育委員会と情報を共有し、今後の教育活動の参考にさせて頂きます。

※ 保護者の方から頂いたご意見全てを、そのまま掲載してあります。標準服という表記については、制服（決まった形の服装）と捉えている方と、本来の意味合いの標準服（その形に準ずる服装を着用することが望ましい）と捉えている方がいらっしゃいます。同様に、本校では制服という言い方ではなく、標準服としていますが、制服と捉え表記にも制服とされている方がいらっしゃいます。

お子さんが本校に入学するにあたり、標準服を購入されましたか？

52件の回答



標準服購入に関するアンケート 保護者意見

本校の取り組みに肯定的な意見

- ・ 制服は何かしらの行事などの時には揃っていたら、とても見栄えはよいのかもしれませんが、今現在入学してから、私達親も子供達も制服が無くて困ったと思う事はなかったので、むしろ、ジャージが制服の様な感じですので、ジャージは無くては困りますが、制服は今のまま、あっても無くても、先々は無くす方向でよいのではないかと感じております。
- ・ 中学までは義務教育の観点から、標準服はあった方が子供の為には良い気がします。ご兄弟のお下がり、譲って貰える方も中にはいると思うので、自由選択で良いかと思えます。
- ・ 昔と変わり、多様化が見られる時代となりました。標準服に多様性を求めるよりも、自由な服装の選択を許可することで、余計なストレスの軽減にもつながり、勉学に打ち込むことができるのでは無いか。ただ標準服を否定するのではなく、無理に現代に合わせず、板五中のように選択肢を増やしていただくことが良いのではと考えます。
- ・ 我が家に関しては、標準服の必要性は特に感じません。このまま無くていいと思います。私自身が制服のない学校で学生時代を過ごしたので、以前は生徒の個性を無くす制服や規則に抵抗感がありましたが、ご家庭や学校によっては必要と感ずる場合もあるのかなというの理解できます。五中のようにどちらでもいいというのが収まりがいいのかなと思います。逆に、四小のように全員購入す

るのに指定日しか着られない風潮は残念に感じておりました。

- 導入する必要はないと思います。

個性を重視し、日本人が一番苦手とする自由の選択を子供達に学ばせるのはとてもいいことだと思います。

- 制服の姿を見たい、学校公開などのため、冠婚葬祭で服装に困らないために購入しました。

日常は自由選択で子供は楽そうです。

体育があるからジャージにしようかなとか、今日は私服にするなど、自分でその日一日を考えて選択している姿は、決まったものを着て登校するよりも色々考えているように見えます。

小さなことかもしれませんが、自分で考えて選んでいく練習になっているようにも感じています。

- 標準服の自由選択は魅力に感じました。

標準服を購入しないことで困ることは特にはないと思います。

今後高校の説明会に参加するときなど、PTAのリサイクルを利用させていただきたいと思います。

- 息子は「中学校になったら学ランを着る」に大変憧れておりました。入学式にはお下がりでしたが、今後は成長に合わせて新規購入し着用したいとも言っておられます。そういった意味では「完全撤廃」ではなく「自由選択」は大変有り難かったです。給食費問題と同様、親の都合が子供の意見かの様に伝わり、結果選択肢が奪われてしまわないことを祈ります。

- 女子ですがスカート履きたくないと言っているため、服装を自由選択できるのはいいと思います。

- 標準服導入を是非進めてほしいです。また、導入と並行で寄付された以前の制服やジャケットを生徒が借りることができることが望ましいです。制服が今後も必要であれば義務教育期間なのだから国か自治体が無償で生徒に用意して欲しいです。

理由は四つあります。

成長期で制服の買い替えが必要な生徒もいること、制服だと真夏や真冬など個人の体温調整が難しい着こなしもあること（スカートだと冬にお腹が冷える、夏はのぼせやすい生徒がいる）、毎日制服だと皆同一の着こなして画一的な考え方が深まることです。色々な着こなしの生徒がいることで、これもいい、あれもいいという多様な視界ができ、多様な考え方の土台ができると思います。また、毎日天気を見、自分が服装を考えることが主体性を育む一助になるのではないのでしょうか。

以上の理由から、多様性、主体性を求める社会に適應するため標準服導入に賛成します。

- オフィス街で制服の女性を見かけなくなったように、公立中学でも自由な服装が進むように思います。ジェンダーレスの観点からも無理に制服の種類を増やすよりも、自分らしい服装の着用が望ましいと考えます。

- 子供が小学生の頃から不登校で、制服を着ること自体が登校へのハードルを上げますし、制服の場合はせっかく用意しても学校へ行かなかつたら無駄になってしまいます。そのような点から言っても自由選択である標準服導入は有難く、今後も続けていただきたいと存じます。

本校の取り組みに否定的な意見

- 服装に困らないので基本的に制服着用が望ましいです。購入することに抵抗感はありません。式典その他の場に出る時に問題がなくてもあまり TPO を考えられていない服装が印象悪いです。
- 標準服を毎日着てほしい派ですが、学校が服装自由であり、着ている生徒が少ないという現状を受けて、レンタルを利用しました。

ですが、繰り返しますが、親としては標準服を着てほしいと思っています。

本人もセーラー服かわいいし着たいけど、みんなが着てないから、と言っています。

式典時や高校見学など、制服があると助かる場面も多々ありますし、同じ服を着ることで連帯感や愛校心が生まれると思いますので、制服着用に戻してほしいです。

その他の意見

- ・ もう少し制服の値段がリーズナブルであれば、制服が良いと考える。
制服やジャージが指定なことは全く悪くないが、利権が絡んでいるのか、全体的に高い。
成長期にあたる年代のため、買い替えも考慮した値段設定、または区などから援助してほしい。
- ・ 制服があれば、統一感はあるように思えます。制服の値段がもう少し安ければ、負担に感じないのではないかと思います。
- ・ あっても、無くても、良い点、悪い点は同等にある。
その中で何に重点を置くかだと思います。
- ・ 標準服を購入していませんので、今後の中学生活の中でも標準服を使用するような行事は無くしてほしいです。
- ・ 制服か私服、どちらでもいいじゃなく、無くすならなくすではっきりした方がいいと思う。
- ・ うちはお友達にお下がりを受けたので、入学式などに着用しましたが、標準服がある事により、持ってない方は戸惑いがあるようです。いくら校長先生から入学式は小綺麗な服装で良いと言われても、標準服を着ている生徒が多ければ、子どもは戸惑いますし、入学前は親も買うか迷います。
標準服にせず、制服にするか、制服なしの学校にするか、私的にはきちんと決めた方が良いと思います。

考察

令和4年度の入学式では3分の1の生徒、令和5年度の入学式では4分の1の生徒が標準服では無い服装で入学式に参加していました。アンケート結果では、30%弱のご家庭が標準服を準備されなかったことが分かります。残り70%程度のご家庭で標準服を準備された事が分かりますが、そのうち購入されたのは全体の20%強のご家庭で、ちょうど50%のご家庭ではお下がりや知人からの譲渡、PTAリサイクルを利用して標準服を準備しています。

こういった状況と、保護者の皆様から頂いたご意見を鑑みると、標準服を無くす必要はないが、自由選択できる現在のシステムが良いとお考えの方が多く感じます。もちろん、標準服のみにするべきだとお考えの方、どちらか一方にするべきだとお考えの方などいろいろなお考えをおもちの方がいらっしゃることは理解しております。

本校で標準服を無くさず、標準服でも私服でも自由選択できるようにした一番の理由は多様性です。これは生徒の多様性として、標準服がいやだ、スカートがいやだといった生徒もいれば、標準服を是非着たいという生徒もいること。その他、ジェンダーフリーやトランスジェンダーといった問題にも対応できると考えました。また、保護者の皆さんの考えに対する多様性にも配慮してのことです。今回のアンケート同様、過去に実施した標準服に関するアンケート結果では、標準服を存続させた方が良いとお考えの方、無くした方が良いとお考えの方、自由に選択できるのが良いとお考えの方など様々でした。「民主主義の基本は多数決だ！意見が多かった物を採用しろ！」とお考えになる方もいらっしゃるかもしれませんが、民主主義の基本は「多数派の意見も尊重しながら少数派の意見を積極的に養護する」ことですので、本校ではどれでも選べる自由選択としました。

実践している中で、同調圧力的なものが気にならないわけではありませんが、本校の生徒たちを見ていると、その日の天候や自分の体調、その日の授業内容などにより服装を考えていると感じます。何も考えずに着ることが出来る標準服だけの選択よりも、服装の自由選択により「考える」「実践する」といった主体性の一助となっているように感じます。

数年後、世の中の動向を見ながら、標準服については更に考えていく必要があると思いますが、しばらくは現在の「自由選択」の方法で、本校は運営していこうと考えております。